

京たなべ

4/15 平成21年(2009年) No.632



「玉露のまち」京田辺をPR

新たに市民となる人に玉露を知ってもらい、市の特産品「玉露」をPRするため、4月1日から転入世帯への玉露用茶器セットのプレゼントを始めました(=写真)。玉露のいれ方の説明書もあり、初めての人でも簡単に玉露を味わうことができます。

初日に伏見区から転入した川原幹生さん(33)は、「玉露は飲んだことがない。京田辺は玉露が有名とは知らなかった。この茶器で玉露をゆっくり飲んでみます」と話していました。

市の人

平成21年4月1日現在 世帯数 24,171世帯
男 30,542人 女 32,034人 合計 62,576人



視覚味覚で春を楽しむ

観光名所をウォーキング

JR京田辺駅を出発。柳倉孫神社・二休寺・観音寺など市内の観光名所を巡り、JR・近鉄三山木駅までハイキングをする花見ウォークが、4月5日に行われました。暖かな春の陽気に包まれたこの日、約850人がウォーキング。道中でグリーンティ接待、桜が咲く観音寺の参道脇で菜の花摘み、その奥の広場ではたけのこ鍋・野点や玉露の接待などさまざまなサービスが用意され、参加者は視覚と味覚で春を楽しんでいました。

家族4人で菜の花摘みをしていた酒井真由美さんは、「今年初めて来ました。菜の花は家で飾ったり、ご近所にあげたりします」と話していました。子どもたちも「今日が楽しかったです。お花が好きなので、とても楽しい」と嬉しそうに菜の花を摘んでいました(=写真)。

市民活動に補助金交付

地域を活性化する事業を対象

市は、市民が行う自主的で自発的な市民活動の活性化を図るため、市内で地域の活性化に寄与する活動を行う団体に、「京田辺市市民活動推進補助金」を交付します。

対象団体は市民3人以上で構成し、市民を対象にした福祉・文化・生涯学習・スポーツ・経済・産業・観光・環境などの活動を通じて、広く地域振興と活性化の推進に寄与する団体

ただし、特定の宗教・思想などの普及活動を行う団体や特定の公務員または政党を推薦・支持し、または反対することを目的とする団体、暴力団または暴力団の構成員などの統制下にある団体、主に営利活動を目的とする団体を除きます。

対象事業は市民を対象にした地

域の活性化に寄与する事業のうち、同一の団体が行う事業は、過去に3回補助を受けた事業は、対象外とします。

対象経費は事業に要する経費のうち、団体などの運営・管理に使用する費用、食糧費、備品購入費、他団体などの主催イベントなどへの参加負担金を除きます。

補助金額は対象経費の2分の1以内。10万円を上限とします。

ただし、1千円未満の端数が生じたときは、切り捨てとします。なお、国・京都府・市が交付している事業は対象になりません。申請方法は市民参画課に備え付けの申請書で申請してください。申請問合せ先は市民参画課(☎64-1314)。

ゴーヤで温暖化を防止 緑のカーテン市民講習会

市ときょうたなべ環境市民パートナーシップは、ゴーヤを使った「緑のカーテン市民講習会」を開きます。身近なところから環境問題に理解を深めてもらうため、地球温暖化防止活動の一環として緑のカーテンづくりの普及を図ります。緑のカーテンは、夏の強い日差しを遮り、日陰の涼しさでエアコンの使用を抑え、CO2を削減する効果があります。緑のカーテンを育て、涼しさと省エネに取り組んでみませんか。

また、参加者には先着200人にゴーヤの苗を無料配布します(事前申し込みの人を優先します)。

日時=5月17日(日)午前10時から
場所=中央公民館
参加費=無料
しめきり=5月7日(木)
申込・問合せ先=きょうたなべ環境市民パートナーシップ事務局(環境課内、☎64-1366)



市民と同志社の連携事業

魅力ある地域づくりに補助

市は、市民と同志社大学生らで構成し魅力ある地域づくりを行う団体に、「地学連携推進事業補助金」を交付します。

【対象団体】

市民と同志社大学などの部署・ゼミ・クラブ・学生サークルなどで構成され、魅力ある地域づくりを行う10人以上の団体

【対象事業】

本市の個性を生かした活力と潤いのある豊かな地域づくりを図るため、市内で行う地域振興と地域

活性化の推進に寄与する事業で、市民と同志社大学などの学生・生徒などが連携協働して行う調査研究や文化・観光の活動など

ただし、同一の団体が行う事業で、過去に3回補助を受けた事業は対象外とします。

【補助金額】

事業経費の2分の1以内

【申請方法】

市民参画課に備え付けの申請書で申請してください

【申請・問合せ先】

市民参画課 (☎64-1314)



人間・脳ドック受診を助成

市は国民健康保険事業の一

つとして、同保険加入者を対象に「外来平日」人間ドック「脳ドック」「併用ドック」(入間ドック)の併用ドックの併用受診)の受診費用を助成します。平成21年度の申し込み受け付けは、5月8日(金)までです。受診希望の人は、申し込み忘れのないようご注意ください。

申込日時・場所 4月15日(木)17日(金)の午前9時～正午と午後1時～5時・コミュニティホール 4月20日(月)5月8日(金)月・金曜日(祝日を除く)の午前8時30分～正午と午後1時～5時・国

Table with 4 columns: 受診期間, 住所・電話番号, 受診項目, 自己負担額. Lists medical check-up details for various hospitals like 京都第一赤十字病院 and 田辺中央病院.

※京都第一赤十字病院・高の原中央病院では、脳ドック単独の受診はできません。

人事

ことモセンター所長兼大住児童館長 川北乃里子 健康介護課長兼老人福祉センター常務所長兼保健センター所長兼休日急診診療所長 奥西敏恵 建設政策推進指導主幹 京田辺市都市緑化協会へ派遣 橋本孝司 計画建築課担当課長 久保良文 産業振興課長 上村公則 農業振興課長 村雲克久 消防署通信指令室長 小林勝美

◎京田辺市長 京田辺市議会議長 同教養委員 同水道事業管理職務代理者 水道部長 同消防長 同代表監査委員 同選挙管理委員会 同公金委員会 同固定資産評価審査委員会委員長 (所長級以上 4月1日付付)

◎退職の部 所長級以上 3月31日付付) 市民部長 河村晴行 保健福祉部長 小林政男 建設部技監 吉田元政 議会事務局局長 岡本和雄 教育局長 金辻美津枝 監査委員 事務局長兼公平委員会事務局局長 固定資産評価審査委員 兼市立中央図書館統括主幹 木村孝司 社会教育課指導主幹 中川弘男 社会教育課長 中川新也 社会教育課指導主幹 兼市立中央図書館長 奥村昇 社会教育課指導主幹 兼市立北部住民センター所長 兼市立中央図書館統括主幹 木村孝司 社会教育課指導主幹 兼市立中部住民センター所長 兼市立中央図書館統括主幹 藤原義久 社会体育課長兼野外活動センター所長 田中克工 工務課長 大崎文平 工務課指導主幹 兼新清水場長 大野健司 所長級 入権啓発推進課長 兼子ども福祉課大住児童館長 古林和博 消防署副署長兼消防署通信指令室長 北尾清晴

開室日が変わります

5月1日から月・金曜日

女性交流支援ルーム

市は、アル・プラザ京田辺内に開設している「女性交流支援ルーム」の開室日を、5月1日(金)から次のとおり変更します。開室日 月・金曜日 休室日 土・日曜日、祝日、年末年始、アル・プラザ京田辺の休業日 開室時間 午前10時～午後6時

人権擁護委員に大鉢氏 行政相談委員は川崎・奥村氏

市の人権擁護委員に大鉢美智子さん(64)が4月1日付けで法務大臣から再委嘱されました。任期は3年です。また、川崎眞佐昭さん(74)と奥村陽子さん(58)が、同じく4月1日付けで総務大臣から行政相談委員に再委嘱されました。任期は2年です。市では、これらの委員による「なやみごと(人権・行政)相談」を毎月第2・第4水曜日に行っています(時間や場所はお問い

市は、アル・プラザ京田辺内に開設している「女性交流支援ルーム」の開室日を、5月1日(金)から次のとおり変更します。開室日 月・金曜日 休室日 土・日曜日、祝日、年末年始、アル・プラザ京田辺の休業日 開室時間 午前10時～午後6時



くらしの情報

Information of Kyotanabe 記号の見方 ㊦=対象、㊧=内容、㊨=人数 ㊩=費用、㊪=申し込み ㊫=メール入力、㊬=ホームページ ㊭=問合せ先、㊮=問合せ先+申込先

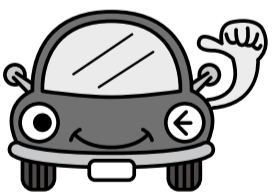
お知らせ

在日外国人無年金者に特別給付金を支給

市は、国民年金制度の改正時に、制度の対象とならなかった在日外国人無年金者に、国が救済措置を取るまでの間、特別給付金を支給します。所得制限などがあります。市に外国人登録および住民登録を有する外国人で、大正15年4月1日以前生まれの昭和57年1月1日に日本国内に外国人登録をしていた人、市に外国人登録および住民登録を有する外国人で、昭和57年1月1日以前20歳に達し、同日以前に初診日のある重度障害者で同日に日本国内に外国人登録をしていた人、市民年金課(☎64-1333)

軽自動車税の減免申請

身体障害者などの所有車両に関する軽自動車税の減免申請期間は、5月1日(金)～22日(金)です。対象車両は、▼障害者本人が運転する車両 ▼障害者と生計を一にする人が、主に障害者のために継続的に運転する車両 ▼障害者のみで構成される世帯の障害者を常時介護する人が、主に障害者のために継続的に運転する車両 ▼障害者が使用するために製造または改造された車両(福祉車両減免) ▼公益の事業のために使用する車両(公益減免)。なお、減免は障害者1人につき車両1台(普通車を含む)に限ります。障害の程度によって障害者本人が所有者である車両に限られる場合があります。また、期間内に減免の申請をせず、軽自動車税を支払われたり口座引き落としをした場合は、納めた軽自動車税を返却することはできません。該当する人は、必ず期限内に申請書を提出してください。⑩税務課の減免申請書を書いて押印し、軽自動車税納税通知書を添えて申請してください。また、対象となる人の身体障害者手帳・戦傷傷者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳などと、運転免許証・自動車検査証を持参



催し・募集

同大生と図鑑づくり

環境に興味を持ち、身近な自然を知ること環境問題を意識するきっかけづくりをするため、「Let's Go To 里山 遊ぼう!!」～ほら夏はそこにある!!～を開きます。5月16日(土)8時40分～13時45分、同志社大学京田辺校地内の里山。同大学正門前に集合。小学3・4年生程度の人。図鑑づくりゲーム(大学生から里山にある植物名とヒントを得て、オリジナルの図鑑を作ります) ①先着20人 ②無料 ③名前(ふりがな)・電話番号・小学校名・学年を、㊦・㊧・㊨・㊩・㊪・㊫・㊬・㊭・㊮・㊯で送付。4月15日(木)から受け付け。弁当を持参してください。親子で参加もできます。同志社大学環境保全・実験実習支援センター(☎65-7772、FAX 65-7776、E-mail: jt-hozen@mail.doshisha.ac.jp)

スポーツ

市民総体

【春の市民ハイキング】 5月17日(日)7時～17時、京都一周トレイル(北山西部コース、京都市) 市内に在住・通勤・通学する小学校高学年から65歳程度で、日ごろからハイキングや軽登山を行い歩行・登山に自信のある人。小学生は保護者同伴。1人2,500円。5月1日(金)17時までに、持参・郵送・FAXで申し込み

【卓球】

5月17日(日)9時から、田辺中央体育館。市内に在住・通勤・通学する人と市卓球連盟に所属する人。男女各シングルス・ダブルス。1人500円。5月8日(金)17時までに、持参・郵送・FAXで申し込み

【ソフトテニスジュニア】

5月10日(日)13時から 5月17日(日)・31日(日)8時30分から。いずれも、田辺木津川運動公園テニスコート。市内に在住する小学4年生から中学1年生までの人。1人300円。5月8日(金)17時までに、持参・郵送・FAXで申し込み

【グラウンドゴルフ】

5月24日(日)、田辺公園多目的運動広場。市内に在住・通勤・通学する高校生以上の人。市グラウンドゴルフクラブ登録者は1人100円、未登録者は1人300円。5月8日(金)17時までに、持参・郵送・FAXで申し込み

【ソフトボール男子】

5月17日・24日、いずれも日曜日の9時から、田辺木津川運動公園ソフトボール場。市内に在住・通勤・通学する18歳以上の人。1チーム1,000円。5月9日(土)出までに、持参・郵送・FAXで申し込み。各チーム代表者は、5月9日(土)19時から田辺中央体育館で行う抽選会に必ず出席してください

◎NPO法人京田辺市社会体育協会事務局(田辺中央体育館内、〒610-0331 京田辺市田辺丸山19、☎62-1501、FAX 62-1534)

青葉の集い

文化協会は、サークル交流会「第17回青葉の集い」を開きます。ダンスパーティー＝5月1日(金)19時から、中央公民館。歌謡発表＝5月2日(土)・3日(日)10時～17時、中央公民館。舞台発表＝5月5日(水)12時～17時、中央公民館。展示＝▼和紙画サークル・京田辺写友会…5月2日(土)・3日(日)・5日(水)9時～17時、

し、申請時に提示してください。税務課(☎64-1317)

京都市方法務局 京田辺出張所を廃止

京都法務局京田辺出張所は、7月17日(金)で業務を終了します。扱っていた京田辺市・城陽市・八幡市・井手町・宇治田原町の土地・建物(不動産登記)の登記事務は、7月21日(火)から同局宇治支局で行います。移転作業などで不便をおかけしますが、ご理解・ご協力ください(商業・法人登記関係は、京都地方方法務局法人登記部門で行います)。なお、新たに業務を行う宇治支局では、インターネットによるオンライン登記申請や証明書の送付請求ができますので、ぜひご利用ください。京都地方方法務局総務課(☎075-231-0131 代)

日本赤十字活動資金 ご協力ください

日本赤十字社は、5月を「赤十字運動月間」とし、社員募集をはじめ、赤十字への理解のために全国でさまざまなキャンペーンを行います。赤十字は災害時の救護・支援活動や、救急法・家庭看護法の普及、血液事業の推進、戦争や紛争で苦しむ人々への救援活動など、幅広い活動を展開しています。これらの活動には、多くの資金が必要です。みなさんのご協力をお願いします。また、社員制度の確立を目指しています。毎年500円以上の協力いただくとともに、社員に登録されるかの意志を確認します。社会福祉課(☎64-1342)

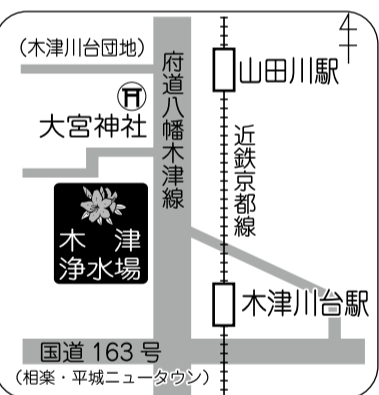
健康・福祉

子育てに関する相談

社会福祉法人京都ライフサポート協会は、障がい児を育てる地域の支援体制整備事業として子育てに関する相談を行っています。5月8日(金)10時～12時、ケアホームあんず 京田辺「わくわく」 500円。社会福祉法人京都ライフサポート協会(☎86-2776)

母子家庭奨学金 5月29日までに申請

府は母子家庭奨学金を支給します。同奨学金は、母子家庭の児童養育や教育経費の助成を行うものです。母子家庭で、乳幼児から高校生を養育している人。父が重度障害の場合も受給対象。子ども福祉課の申請用紙に、民生児童委員または母子福祉推進員の証明を受けて、5月29日(金)までに同課へ申請。高校生の児童がいる人は、在学証明書も提出してください。申請が遅れると、遅れた月分の奨学金が支給できません。なお、交通遺児奨学金・高等学校奨学金・技能修得資金などは併給できません。子ども福祉課(☎64-1376)





公園に入るとすぐに遊び広場が見えてきます



広場には遊具を設置しています



ナイターでも利用できるスポーツコート

防賀川公園西側が完成

5月1日からナイター施設も使用開始



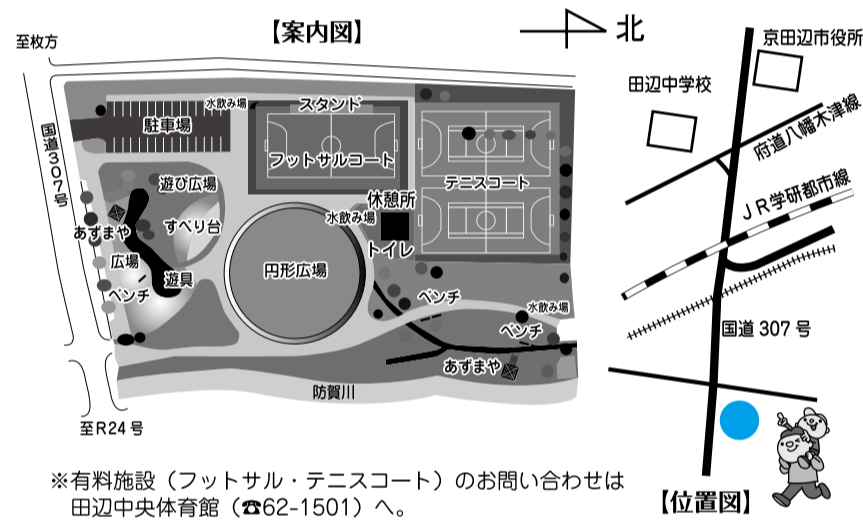
遊び広場のすべり台で遊ぶ子どもたち

オープン 家族連れでにぎわう ”大きなすべり台” 人気

平成19年5月から部分的に開園していた防賀川公園(西側)が完成しました。オープン当時からあるスポーツコートに加え、休憩所兼トイレや遊具を備えた広場などの整備が完了。また、5月からはスポーツコートの夜間利用が可能になります。完成して間もない防賀川公園ですが、天気の良い日には多くの家族連れが来園しています。子どもたちに人気なのは遊び広場にある大きなすべり台。みんなと一緒に滑れると子どもたちにも大好評です。



子どもと一緒に自転車で
家族連れで遊びに来た佐々木公輔さんは「子どもたちが公園が好きでこれまでは花見山公園を利用していましたが、近くに来て自転車で行けるので便利です。季節のいいときは、月に2・3回来たいです」と話していました(=写真)。



新しい本の紹介

『京都 とってもすてきなカフェ』
アリカ/著
メイツ出版/発行

内容です。レトロなものから、スタイリッシュ、そしてナチュラルなものが、また町家を改装して、お気に入りのカフェが紹介されています。その日の気分に合わせて選ぶのも、エリア別に紹介されているので、お出かけついでに近くのカフェを訪ねたりするのもいいかもしれません。新しい発見とともに、自分に合ったカフェを見つけられるかも楽しめますよ。

図書館だより
中央図書館 ☎65-2500

5月の移動図書館「かんなび号」巡回表

曜日	地区名	駐 車 場 所	巡回時間	巡回日
火	新興戸	新興戸公民館北50m	3:00~3:30	8
	飯 岡	飯岡/弓俣前	3:40~4:10	(金) 8
	山 本	山本出荷場精米所前	4:20~4:50	19
水	水 取	水取公民館前	3:00~3:30	12
	普賢寺	普賢寺公民館前	3:40~4:10	26
	多々羅	多々羅公民館西側	4:20~4:50	26
水	天 王	天王/弓俣前	3:00~3:30	20
	高 船	高船農産加工センター前	3:40~4:10	20
	打 田	打田公民館前	4:20~4:50	20
日	松 井	松井里ヶ市公園東50m	2:30~3:00	13
	山手南	わくわく公園東南角	3:20~4:00	27
	健康村	健康村公民館前	4:20~4:50	27
木	三山木駅前	三山木小学校北100m	2:50~3:30	7
	江 津	江津公民館前	3:40~4:10	21
	宮ノ口	宮ノ口白山公園	4:20~4:50	21
日	南山東	南山公園	2:50~3:20	14
	高 木	高木公民館前	3:30~4:00	28
	興 戸	興戸公民館西200m	4:20~4:50	28

★中央図書館・北部分室(北部住民センター内)・中部分室(中部住民センター内)で借りられた本も、移動図書館で返すことができます。
★貸出券は中央図書館・北部分室・中部分室で共通して使えます。
★その場で貸出券をお作りしますのでお気軽にご利用ください。
★雨天の場合、巡回は中止となります。

中央図書館(映画会)

5月は、「実話に基づく映画」特集です▼5月2日…フェイク▼9日…フラガール▼16日…シャイン▼23日…ありがとう▼30日…ターミナル。いずれも土曜日の10時30分から

放課後子どもプラン

ボランティアマスタリング募集
工作や軽スポーツのサポート役

教育委員会は、平成20年度から大住・田辺東・普賢寺の3小学校で、子どもたちが放課後に学校の体育館や運動場などを活用して、工作や軽スポーツなどの体験活動をする「放課後子どもプラン」に取り組んでいます(=写真)。

平成21年度から新たに、桃園新・三山木小学校の子どもたちを対象とした放課後子どもプランを始めます。このプランの活動内容を決めたり、当日の活動の安全を見守るボランティアスタッフを募集します。放課後子どもプランの活動は、月1回(水曜日の放課後1時間程度)各小学校で行います。

放課後子どもプランとは、放課後や週末などに子どもたちが安全で安心して活動できる場所を確保し、地域の人々の参画を得ながら、小学校の体育館や運動場などの施設を活用し、学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などに取り組む事業です。くわしくは、文部科学省(放課後子どもプラン連携推進室)ホームページ(http://www.houkago-plan.go.jp/)をご覧ください。

この事業は、学校と家庭が連携を取りながら、地域のみなさんのボランティアによって支えられる社会教育事業です。多数の応募をお待ちしています。

応募方法 社会教育課に直接または電話で申し込んでください
第一次募集しめきり 5月27日(水) 応募・問合せ先 社会教育課(☎64-1393)